

ワケあり伊豆半島①

日本有数の温泉地の秘密

～火山の恵みと歴史～熱海・伊東～

伊豆半島東海岸の熱海、伊東温泉は
100万年前から30万年前にかけて活動した
湯河原、多賀、宇佐美の3火山の恵みです。

源泉の数でも、湧出量でも、

熱海、伊東温泉はともに**全国上位**。

なぜここまで温泉地として発展を遂げたのかー。

その秘密を解くお手伝いをします。

温泉地別ベスト10

源泉総数	高温源泉数(42℃以上)
1 別府温泉郷	1 別府温泉郷
2 由布院	2 由布院
3 伊東	3 指宿
4 熱海温泉郷	4 熱海温泉郷
5 指宿	5 箱根温泉郷
6 鳴子温泉郷	6 大分
7 箱根温泉郷	7 鳴子温泉郷
8 大分	8 姫城
9 塩原温泉郷	9 伊東
9 東伊豆町温泉郷	9 奥飛騨温泉郷
10 奥飛騨温泉郷	10 鹿児島

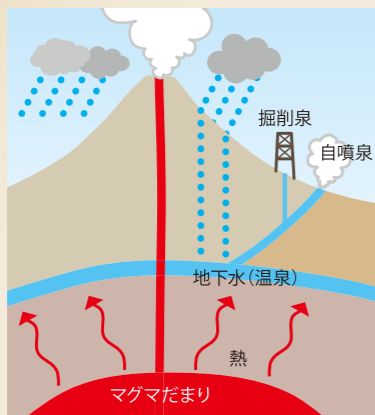
(社)日本温泉協会発行「温泉」(2014年2月号)より



熱海・伊東が温泉地として栄えたのはなぜ?

1 火山の近くだから 良質の温泉が大量に湧きました

火山が作った伊豆半島の高い地熱によって、地下水が温められ、断層などの亀裂を通して、豊富な湯量の温泉として湧き出しています。火山ガスや岩石の成分が溶け込むことにより、各温泉地固有の泉質が決まると考えられています。



熱海はさらに 熱海では、自然の傾斜を利用して 宿に温泉の湯を配りました

熱海は三方を山に囲まれ、海に向かって傾斜のついた地形です。湯元であった『大湯間欠泉』の湯を自然の高低差を使って湯治宿に送り、古くから温泉街として栄えました。



地図データ提供:国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所 地図製作:伊豆半島ジオパーク推進協議会

2 徳川家、明治政府重鎮が 愛しました

徳川家康は熱海の湯を、三代将軍家光は伊東の湯を江戸に運ばせるほどでした(お汲み湯)。明治に入ってから、熱海には伊藤博文、井上馨、大隈重信などの重鎮が、伊東には与謝野晶子がたびたび訪問。江戸時代からのリゾート地でした。



諸國温泉一覽

江戸時代後期から明治にかけて、相撲の番付にならって温泉番付がたびたび作られました。その中で熱海温泉は行司役であり、別格だったことを物語っています。この温泉番付では、前頭に伊豆半島から古奈の湯(現長岡温泉)、修善寺の湯、権現の湯(現伊豆山温泉)も名を連ねています。

熱海市立図書館所蔵

熱海温泉はココ

① 大湯間欠泉

熱海温泉の湯元だった自噴泉

かつて湯と蒸気を交互に激しい勢いで噴出し、地面が揺れるようであったといわれています。徳川家康も湯治に訪れました。明治中期から噴出湯量が次第に減少し、1923年の関東大震災をきっかけに止まってしまいました。



② 伊豆山神社

頼朝と政子の逢瀬の地

かつて修験者が訪れていた場所。源頼朝、北条政子が結ばれたことから縁結びの神社としても有名。長い長い石段を上ります。熱海市街地と相模湾を望むビュースポットでもあります。



④ 丹那神社

1934年に完成した丹那トンネルの熱海口の真上に設けられています。工事は断層や出水に阻まれ、完成までに16年もの歳月を要しました。1921年発生地の崩落事故の際、この石を取り除いていたために難を免れたという「救命石」も祀られています。



⑥ 東海館

伊東の市街地を流れる松川沿いにある昭和初期の建築様式をそのまま残す木造3階建の温泉旅館。当時の職人により、ヒノキなどの高級木材や「変木」と呼ばれる形が変わった木をふんだんに用いた美しい和風建築です。土日祝日にお風呂に入ることができます。湯口の彫刻が見事。第三火曜日を除き館内を見学することができます。



③ 走り湯

頼朝も浸かった

日本三大古泉の1つである「走り湯」は日本でも珍しい横穴式源泉。今から約1300年前に発見され、山中から湧き出した湯が海岸に飛ぶように走り落ちる様からこの名が付けられました。源頼朝はこの湯に浸かりながら源氏再興を決意したといわれていることから「出世の湯」とも呼ばれています。



⑤ 錦ヶ浦

熱海から伊東に向かう国道135号は海から切り立った断崖の上を走っています。陸上大型火山の一つ、多賀火山の溶岩が海に流れ出し、その後、海水による浸食を受けて現在の地形ができ上がりました。海食洞や、隆起してできた海食台も見どころです。



⑦ 佛現寺

境内に元禄地震(1703年)と関東大震災(1923年)の津波供養塔があります。関東大震災は、伊豆半島を載せていたフィリピン海プレートによって押し込まれていた南関東の岩盤が急激にはね返ることにより起きたプレート境界型の巨大地震です。地震発生から数分後に伊豆半島東海岸に津波が押し寄せ、伊東市だけでも100人以上の死者・行方不明者を出しました。「九月一日ヲ忘レルナ」という碑文は災害に備えることの大切さを今に伝えています。

モデルコース

日本三大古泉を訪ねる

5km、徒歩で3時間

②伊豆山神社→白山神社
→③走り湯→石畳の別荘地→熱海駅
熱海駅からバスで10分、伊豆山神社下車

熱海温泉ジオ歩き

5km、徒歩で3時間

熱海駅→湯前神社→①大湯
→来宮神社→④丹那神社
→古い町並み→お宮の松→熱海駅

ダイナミックな噴火の痕跡を探して

5km、徒歩で3時間

⑤錦ヶ浦→④丹那神社
→来宮神社→①大湯→熱海駅
熱海駅からバスで10分、錦ヶ浦下車

伊東の歴史・自然めぐり

5.6km、徒歩で2時間半

伊東駅→⑥東海館→和田湯
→⑦佛現寺→惣堂坂→伊東駅



延命堂(熱海市上宿町3-28)は温泉の蒸気を利用して初めて温泉まんじゅうを作りました。



洋菓子「ネコの舌」食感がネコの舌の感触に似ていることが名前の由来。三木洋菓子店(伊東市猪戸1-6-18)で購入できます。女性に人気♪



熱海の温泉で試してみて!

不思議なことに温泉のお湯で石鹸が泡立ちません。なぜ? 理由は、温泉に塩分やカルシウムが含まれているから。熱海の温泉は「海」が近いので温泉に海水が混じっているのです。

注意事項

●熱海は急な坂道の町です。歩きやすい服装、靴でご参加ください。